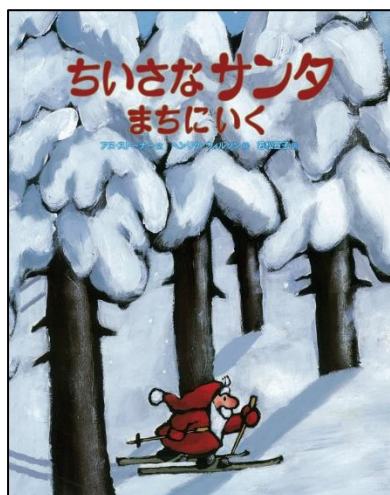


12月のおすめ本

メリークリスマス！



さむ きせつ はなし
寒い季節にあたためるお話を



『ポコポコクリスマスクッキー』

さかい さちえ／作・絵
きょういくがけき 教育画劇 E/サ 2022年発行



プレゼントの箱を持って、きつねくんのおうちに
やってきたポコポコ。おうちの中に入ると、皆も
同じように箱を持って集まっていた。
今日はクリスマス。パーティーの始まりです。皆が
それぞれ持ってきた箱を、まずはポコポコが開けまし
た。一体何が入っているのでしょうか？

『ちいさなサンタまちにいく』

アヌ・ストーナー／文 ヘンリケ・ウィルソン・コード／絵
わかまつ のりこ やく 若松 宣子／訳
いわさきしよてん 岩崎書店 E/ウ 2005年発行

サンタクロースが住む村があります。ここで暮らす小さな
サンタクロースは森の動物たちにプレゼントを渡す仕事を
しています。ある日、町の動物たちから「森だけでなく、
町にも来てほしい…」とたくさんの手紙が届きました。
しかし、小さなサンタクロースは町に行けず…。

『こぎつねのとくべつなクリスマス』

ポリー・フェイバー／さく リチャード・ジョーンズ／え
ひびの さほ／やく
いわさきしよてん 岩崎書店 E/ジ 2022年発行



ここは遠い北の国。雪の降る中、おなかを減らした
こぎつねが歩いています。積もった雪にびよん、びよん
と飛び込みながら獲物を探していると、飛び込んで
出来た穴の下から、光が漏れているのを見つけまし
た。暖かい光で、しかもおまけにいい匂いがします。
こぎつねは雪をかいて、光の方に進んでいき…。

